

CIPHER



SACD/CD Player w/CAST output



KRELL
THE LEADER IN AUDIO ENGINEERING

Owner's Manual

■ 目次

はじめに	3
用語の定義	3
開梱	4
設置	4
 注意	4
フロントパネル/リモートコントローラー 各部の機能と操作	5
リアパネル	8
リモコンの電池装着/  安全に関するご注意(電池の取り扱い)	9
接続のしかた	10
操作のしかた	12
仕様	12
保証	13

■ はじめに

このたびは、クレル CIPHER SACD/CD プレーヤーをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただきまして、末長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

■ 用語の定義

以下は本説明書で使用される重要な用語の定義です。

出力に関する用語

- **バランス**: +/-両入力端子のインピーダンスが、グランドに対して同等の値になるシンメトリカルな出力回路。バランス接続では、シングルエンド接続より 6dB ゲインが大きくなります。
- **シングルエンド**: -がグラウンドされている 2 本線の入力回路。シングルエンド接続では、バランス接続より 6dB ゲインが小さくなります。
- **CAST**: クレル独自の電流伝送による出力。通常のバランス、シングルエンドなどの電圧出力に比べて接続するアンプとの間でのケーブルや外来ノイズに強く伝送ロスが大幅に少ない方式です。

操作に関する用語

- **オフ**: 主電源スイッチが切られている状態。
- **スタンバイモード**: 主電源スイッチ ON の状態。(スタンバイの赤 LED が点灯しています。)
- **動作モード**: フロントパネルの電源ボタンを押し、青色の POWER LED が点灯して、本機が動作し、音楽を再生できる状態。

SACD に関して



SUPER AUDIO CD

SACD(スーパーオーディオ CD)は音の大小をパルスの粗密に置き換えて 1 ビット・デジタルデータにする DSD 方式によって、CD の 64 倍のサンプリング周波数を持ち、50kHz をはるかに上回る周波数特性と 120dB を超えるダイナミックレンジの情報量を持ちます。

SACD には次の三つのタイプがあります。

1. シングルレイヤー: SACD の高密度(HD)記録層が一層のみのディスク。
2. デュアルレイヤー: SACD の高密度(HD)記録層が二層あるディスク。
3. ハイブリッド: SACD の高密度(HD)記録層と CD の層を二つ持つディスク。

いずれの SACD 層も、その中に二つのエリアが記録できます。ひとつは、高密度な二チャンネルと、もう一つは、高密度なマルチチャンネルです。

■ 開梱

梱包の蓋を開けて最上部の発泡材を取り除き、以下のものが揃っていることをご確認ください。

- ・CIPHER 本体
- ・専用電源コード
- ・12VDC (12V トリガー) リモート・ケーブル
- ・リモートコントローラー
- ・電池
- ・取扱説明書
- ・保証登録カード

- 梱包箱から本体と付属品類を注意深く取り出し、本体からカバーを取り除いてください。
- 万が一不足のものがありませんでしたら、取扱店までお問い合わせください。
- 梱包材は、将来輸送の場合、輸送中の損傷等を防ぐために役立ちますので必ず保管しておいてください。

■ 設置

ご使用のシステムに本機を組み込む際には、以下の説明をご参照ください。これにより、簡単でトラブルのない設置を行なっていただけるはずです。なお、本機は特別なラックやキャビネットを必要としません。

- 本機の両側、ならびに上方には最低でも 5cm の空きを設けてください。
- 本機をキャビネット内に設置する場合には、通気を確保する何らかの方法を講じる必要があります。
- 本機は先進的なサスペンション・システムを採用しているため、スパイクやコーンなどを必要としません。スパイクやコーンなどは実験的にご使用いただく限り問題ありませんが、シャーシへ永久的に取り付けることは避けてください。シャーシやエレクトロニクスを改造した場合、保証が無効になりますのでご注意ください。
- CD スタビライザー、マットなどは、トランスポートのメカニズムに悪影響を与え、再生のエラーを招いたり故障の原因となることがありますので、使用しないでください。

■ AC 電源のガイドライン

- 本機の電源部はきわめてレギュレーションに優れた設計になっており、特別の電源回路を必要としません。延長コードなどを通じての接続は避けてください。
- 高品位の 15A グラウンド済み AC ストリップはご使用いただけます。また、高品位な AC ライン・コンディショナーやフィルターは、グラウンド済で電源供給の定格電力が 100W 以上であれば、ご使用いただけます。



■ 付属の電源コードの取扱いについて

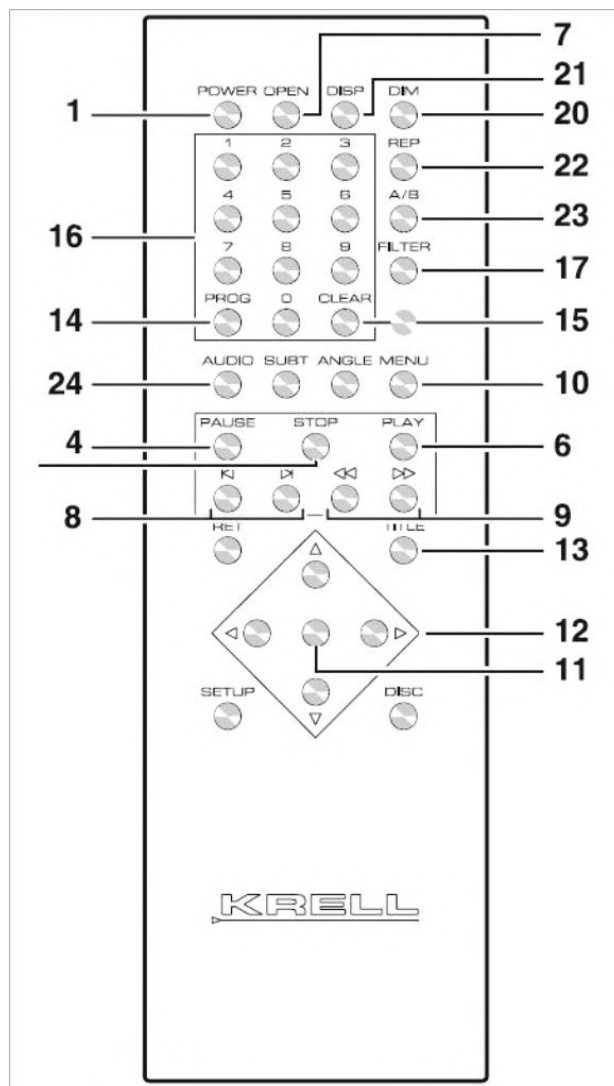
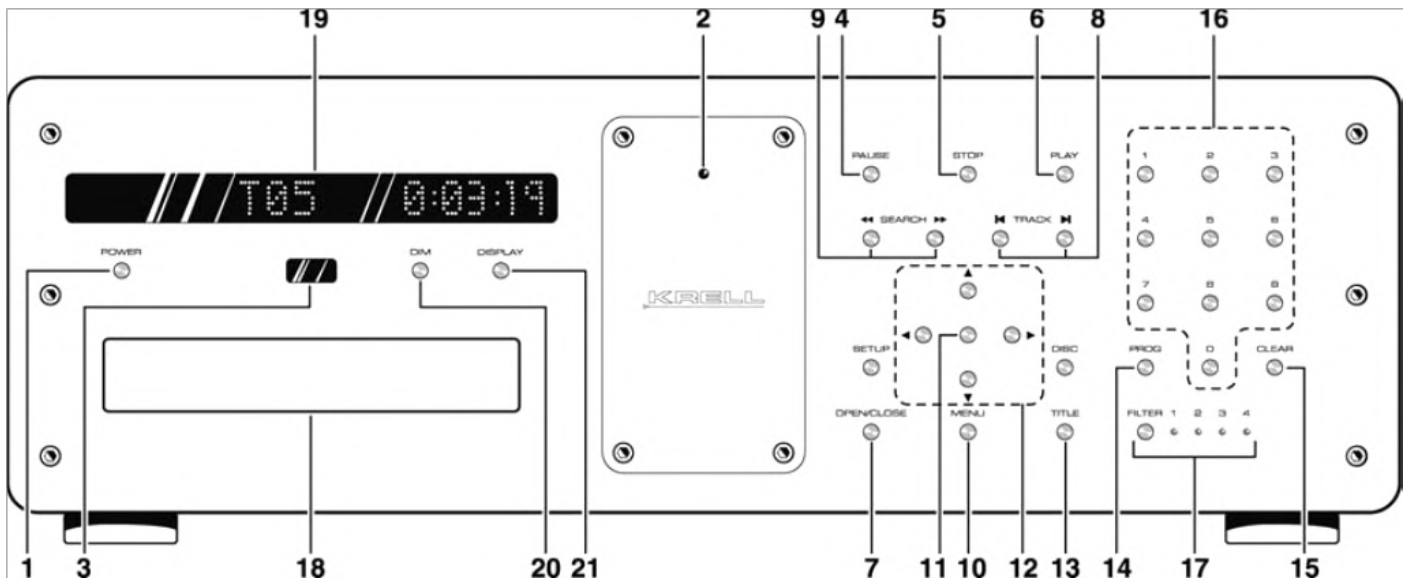
本機に付属している電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

■ ご使用上の諸注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
- 火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。内部にはお客様に調整していただく部品はありません。専門の技術者におまかせください。
- 本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
- 本機を、直射日光の当たる場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
- リアパネルに表示された電源以外では使用しないでください。
- 本機のお手入れには、軽く水で湿らせよく絞った柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーシに付けることは避けてください。リモートセンサーのウィンドウは、常に埃や汚れのない状態にしておいてください。

■ フロントパネル/リモートコントローラー 各部の機能と操作



POWER

- 1 POWER:スタンバイ・モードと動作モードを切り換えます。(主電源スイッチはリアパネル)
- 2 スタンバイ/ON表示LED:スタンバイで赤に点灯、ONで青色に点灯します。またリモートコントローラーからの信号を受信すると点滅します。
- 3 赤外線リモコン受光窓:リモコンをここに向けて操作します。

TRANSPORT

- 4 PAUSE:一時停止 (一時停止の解除はPLAY ボタンを押します)
- 5 STOP:停止
- 6 PLAY:再生
- 7 OPEN/CLOSE ;ディスク・トレイを開閉します
- 8 TRACK:トラック戻し/トラック送り
- 9 SEARCH: 早戻し/早送り (再生ボタンで通常再生にもどります)

10 MENU

メニューの三項目 (Info、System Info、Disc Text)にアクセスします。

[MENU 操作のしかた]

・MENU ボタンを押す

>>方向キー(12)(上下)で Info、System Info、Disc Text の中から希望のメニューを選び ENTER ボタンを押す。

>> ・Infoを選んだ場合は、ディスクの基本情報(SACD の場合はタイトル/アーティスト名/曲番号/フォーマット/曲のタイトル、CD の場合は曲数/フォーマット/サンプルレート)が順次表示されます。

・System Infoを選んだ場合は、本機内部のバージョン情報などが方向キー(上下)で順次ご覧になれます。

・Disc Textは Disc Title / Track Title / Disc Artist の情報を表示するかどうかを選ぶことができます。

(Disc Title / Track Title / Disc Artist のそれぞれの頭に※印を付けるかどうか ENTER ボタンで切り替えます。

※がつくとその情報がディスクを入れ読み込んだ後などに表示されます。)

・メニュー操作時、Info、System Info、Disc Text を切り替えるには、方向キー(左右)を使用します。

・また、メニューから抜け出すには、もう一度 MENU を押します。

11 ENTER

押すと選んだメニュー項目(トラックナンバー、ディスクモード、サンプルレート)を見ることができます。

12 方向キー(上下左右)

上下キーでメニュー項目(トラックナンバー、ディスクモード、サンプルレート)を選びます。

13 TITLE

ディスクの再生フォーマット(CD / SACD-2ch)を選択します。(STOP 時に有効)

挿入されたディスクがハイブリッド CD/SACD の場合は SACD レイヤーが優先されます。

14 PROG

再生するトラックをプログラムする機能。(再生停止時に有効)

[操作]PROG>>トラックナンバー>>ENTER>>トラックナンバー>>ENTER.....(PLAY キーでプログラム順に再生)

[プログラムの解除]トレイを開くか、STOP を押し>>PROG を二回押す。

15 CLEAR

プログラムされたトラックをプログラムから削除します。

16 テンキー(0-9)

再生したいトラックを直接指定するボタンです。

二桁の番号を指定するには、二秒以内に続けて押してください。(例えば 23 の場合は 2 を押して 2 秒以内に 3 を押す。)

17 FILTER (フィルター)

再生時の特性が選べます。

●フィルター(FILTER)切替の使い方

FILTER ボタンを押すと、SACD の場合四通りの再生フィルターを、また、CD の場合二通りの再生フィルターを切り替えて聴くことができます。設定したフィルターポジションは電源をきいてもホールドされています。

再生フィルターとは、可聴帯域外の超高域のレベルをコントロールするもので、それによってスピーカーから出る音の印象も変わってきます。

CD の場合

FILTER 1： 20Hz-20kHz をフラットにその以上を急峻にカット(21.5kHz で-3dB)する特性。

FILTER 2： 20kHz で-3dB 落ちますがそれ以上は緩やかにロールオフする特性。

SACD 場合

FILTER 1： 100kHz で-0.8dB、180kHz で-3dB 落ちの最も緩やかなロールオフ特性。

FILTER 2： 75kHz で-3dB 落ちの最も急峻にロールオフする狭帯域な特性。

(出力レベルは 1 よりも 0.5dB 高くなります。)

FILTER 3： 80kHz で-3dB 落ちの二番目に急峻にロールオフする特性。

(出力レベルは 1 よりも 5.5dB 高くなります。)

FILTER 4： 90kHz で-3dB 落ちの三番目に急峻にロールオフする特性。

(出力レベルは 1 よりも 3.5dB 高くなります。)

18 トレー

ディスプレイ

19 ディスプレー

ディスクタイプ・フォーマット/トラックなどの情報を表示します。

20 DIM

フロントパネル・ディスプレイの輝度を変えます。

21 DISPLAY

ディスプレイに表示される[トラックの残り時間][ディスクの経過時間][ディスクの残り時間]を切り替えます。

リモコンのみのキー

22 REPEAT(REP) (リピート)

押すと演奏中の曲をリピートします。

23 REPEAT (A/B) (リピート A/B)

再生中の任意の A-B 間をリピート再生します。(連続したトラックで有効)

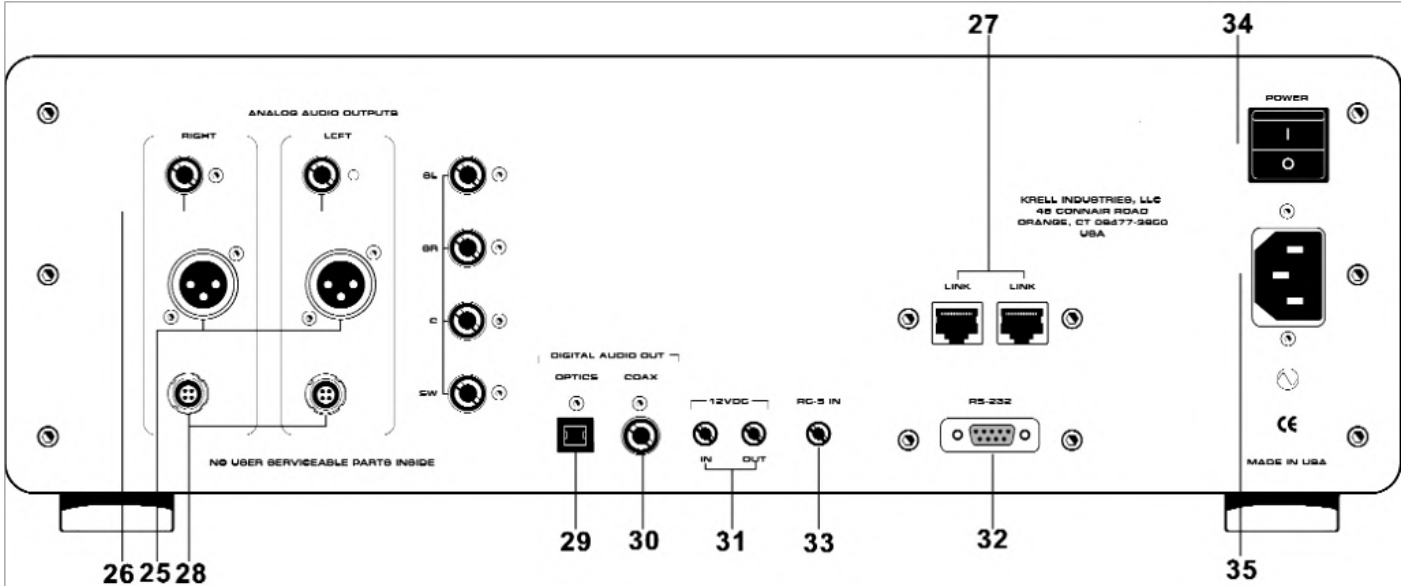
リピートを開始したいところでこのボタンを押し、終わりたいところでもう一度おします。次にもう一度押すとリピートを解除します。

本機では機能しないキー

フロントパネル: SETUP , DISC

リモコン: SUBT , ANGLE , RET , SETUP , DISC ,AUDIO

■ リアパネル



アナログ出力

25 L/R バランス出力 (XLR コネクター: 2 番ホット)

26 マルチチャンネル出力 (RCA コネクター)

28 CAST

CAST 入力装備の KRELL 2ch プリアンプに CAST 接続で L/R アナログ電流出力する端子です。

デジタル出力

※CD に対してのみ有効(SACD のデジタル出力はしません。)

29 光出力(EIAJ トスリンク)

30 同軸出力(S/PDIF、RCA コネクター)

リモート機能

27 CAN Link

他の Evolution シリーズ機器と連係動作(リンク)させるときの端子です。

31 12V DC(12V トリガー)IN/OUT

IN : 他の機器の 12V トリガー出力をここにつなぐことで、他の機器の ON/OFF に連動して本機をリモート ON/OFF します。

OUT : ここから他の機器の 12V トリガー入力につなぐことで、本機の ON/OFF に連動して他の機器をリモート ON/OFF します。(この端子の最大電流は 30mA です。)

32 RS-232

外部のコンピューターコントロールのリモートコントローラーを使用するときの端子です。

33 RC-5

RC-5 形式の有線リモコンを使用する際の端子です。

電源

34 POWER (主電源スイッチ)

35 電源コネクター(IEC 規格)

■ リモート・コントローラーの電池装着

本機のリモート・コントローラーは、1.5V 単 4 電池 2 本を使用します。電池を、以下の手順で装着してください。

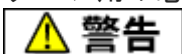
- 付属の T-10 トルクス・レンチにて、リモート・コントローラー背面のカバーを取り外します。
- バッテリー装着部の表示にしたがって、極性をまちがえないように電池を装着します。
- 背面のカバーを元の通り取り付けます。

!ご注意

- * リモートコントローラーによる操作ができなくなったら、上記の要領で電池を交換してください。
- * 長期間ご使用にならないときは、電池の液漏れを防止するため、電池を抜いてください。

安全に関するご注意

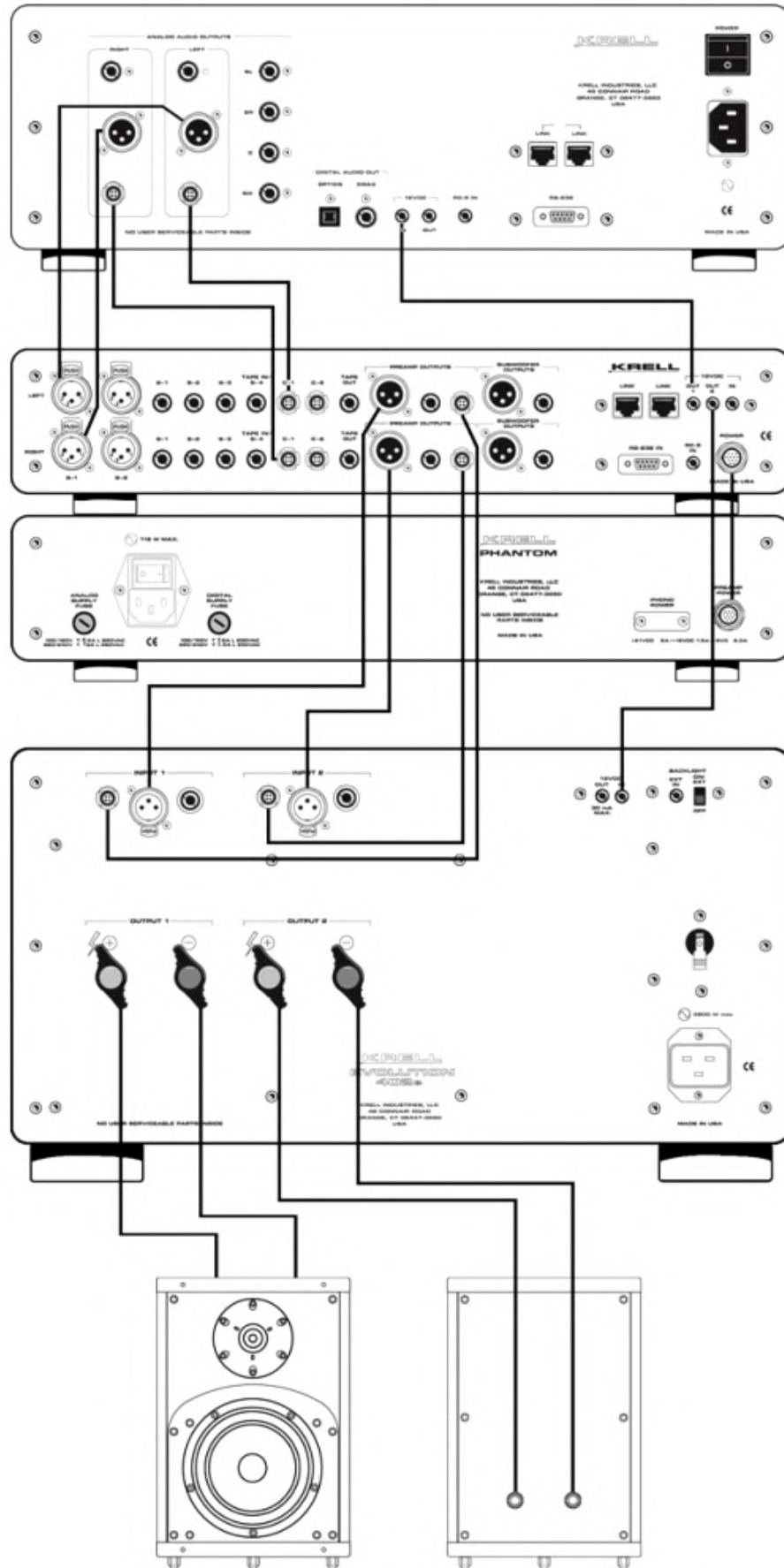
リモコン用の電池の取扱について



下記のことは必ず守ってください。電池の使い方を間違えると電池が発熱、液もれや破裂したり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
- 電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師と相談してください。
- 分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
- +- を逆に入れしないでください。
- +- をショートさせたり、ネックレスなど金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。
- この電池は充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。
- 電池に直接はんだ付けしないでください。
- 電池そのものや電池を入れたリモコンの置き場所は直射日光・高温・高湿の場所を避けてください。電池には化学物質が入っているので、暑さや湿気は禁物です。特に高温・高湿、直射日光のあたる場所での保管はさけましょう。寿命が短くなるばかりか、破裂・液漏れをおこす恐れがあります。
- 電池のもれ液が漏れて目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やけがなどのおそれがあるのできれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。
- 長期間ご使用にならない場合はリモコンから電池を外してください。また、使い切った電池は、すぐに機器から取りだしてください。
- 電池の使用推奨期限: リモコンの働きが悪くなったりした場合や、また、通常は半年から一年を目安として交換されるようお勧めします。

■ 接続のしかた



本機のアナログ出力、デジタル出力はディスクのフォーマットによって下表のように出力が異なります。

ディスク・フォーマット	アナログ出力			デジタル出力	
	バランス(XLR)	CAST	シングルエンド(RCA)	トスリンク	同軸
	L/R	L/R	L/R		
CD	○	○	○	○	○
SACD ステレオ	○	○	○	×	×
SACD マルチ	○	○	○	×	×

アナログ出力

●ステレオ(L/R)のアナログ出力として、バランス(XLR コネクタ)、CAST(4pin バヨネット)の2系統のアナログ出力をそなえています。バランス出力はバランス入力を備えたプリアンプに、CAST出力はCAST入力を備えたクレル・プリアンプに、接続するアンプに応じて、いずれか一方のみをご使用ください。

※XLR コネクタのピン配列は以下の通りです。

- ・1番ピン=シールド(グラウンド)
- ・2番ピン=非反転入力(ホット)
- ・3番ピン=180°反転入力(コールド)

●マルチチャンネル・サラウンド・ディスクの再生はL+Rのステレオ再生のみになります。

●ステレオ(L/R:バランス及びCAST)とマルチチャンネル(L/R)の出力内容は同一ですが、バランスはレベルが6dB大きくなります。

デジタル出力

本機は、EIAJ規格トスリンク・コネクタを使用した光ファイバー・デジタル出力、RCAコネクタを使用した同軸デジタル出力をそなえています。デジタル・レコーディング機器、外部デジタル/アナログ・プロセッサ、またはビデオ機器に接続してください。(デジタル出力はCDのみで、SACDはデジタル出力しません。)

接続のプロセス

本機は、以下の手順でお手持ちのシステムに接続してください。

- 接続を始める前に、本機、ならびに接続機器の電源スイッチがオフになっていることをご確認ください。
- 本機とご使用のシステムを接続するケーブルは、からみあったりしないよう、整然と配置してください。AC電源コードは、ハムなど不要なノイズがシステム内に誘導されないよう他の接続ケーブルと離して設置してください。
- ステレオ接続とするには、本機リアパネルのL/Rのバランス出力または、CAST出力をプリアンプのバランス入力または、CAST入力に接続します。
- 必要に応じて、ご使用のデジタル・オーディオ/ビデオ・ソース機器の入力ケーブルを、本機の光出力もしくは同軸デジタル出力に接続します。(CDのみデジタル出力します。)

ご注意

接続したソースを切り換える際は、必ずボリュームを完全に絞るか、出力をミュートにしてください。これにより、切り換えた次のソースが高い出力ランジェントによってご使用システムを損傷する危険がなくなります。

■ 操作のしかた

電源のオン/スタンバイ/オフ

- 付属の AC 電源コードを本機リアパネルの IEC 電源コネクタに接続し、AC 電源コードのもう一端を壁のコンセントに接続してください。
- POWER (主電源スイッチ)を ON にします。これにより、本機はスタンバイ・モードとなり、赤色のスタンバイLED が点灯します。
- 本機の電源ボタンもしくはリモートコントローラーの電源キーを押し、本機をスタンバイ・モードから動作モードへ切り換えます。青色の電源 LED が点灯し、本機は音楽を再生できる状態となります。
- お聴きにならないとき、通常はスタンバイモードに、長期間ご不在になさるような場合には主電源スイッチをオフにしてください。

ディスクを再生するには

- OPEN/CLOSE (トレイ開閉)ボタンを押し、ディスク・トレイを出します。
- ディスクをトレイにセットします。(レーベル面は上)
- OPEN/CLOSE (トレイ開閉)ボタンを押し、トレイを戻します。数十秒で TOC を読みスタンバイとなります。
- ハイブリッドディスクの場合、TITLE ボタンで再生するレイヤー(SACD MULTI/SACD STEREO/CD のいずれかのフォーマット)を選びます。
 - ※選ばないで PLAY ボタンを押し再生すると、SACD/CD ハイブリッドディスクでは、初期設定として SACD MULTI レイヤーの再生が始まります。
 - ※ハイブリッドディスクのレイヤー切替(SACD レイヤー((SACD MULTI / SACD STEREO / CD))は停止中にのみ可能です。

* テンキー・ダイレクト選曲用ボタンで、ご希望のトラック番号を押し、PLAY を押すと、その曲から再生します。

*トラックを進めたり戻したりするには、早送りボタン、早戻しボタンを使用し、サーチしながら進んだり戻ったりするには、サーチ・ボタンを使用します。

- ディスクの演奏を終了するには、停止ボタンを押しします。

■ 主な仕様

トランスポート:ドロワーローディング、リニアドライブメカニズム

周波数特性:20Hz~20kHz, +0dB/-0.5dB

SN比:105dB(A-WTD)

歪率(THD):20Hz~20kHz -82dB

アナログオーディオ出力:バランス(XLR)L/R 及び CAST L/R、シングルエンデッド(RCA) L/C/R/SL/SR/SW

デジタルオーディオ出力:同軸 S/PDIF、トスリンク各一系統

リモート・コントロール機能:赤外線ワイヤレス, RC-5 , 12VDC トリガー入/出力1系統, RS-232 リモートコネクタ, CAN LINK

電源:100VAC 50/60Hz

消費電力:55W(スタンバイ時:38W)

寸法:幅 438W x 150H x 440D (mm)

重量:13kg

※改良のため仕様は予告なく変更することがあります。

■ 保障について

- 本機は長期にわたって高い信頼性を発揮できるよう設計されておりますが、万が一、故障などのトラブルが発生した場合は、有限会社アッカのサービス・スタッフがサポートいたします。
- お客様自身による修理は絶対に行なわないでください。保証の対象外になるばかりでなく、アンプ部には高い電圧が流れているため大変危険です。
- 修理のために製品をアッカに返送される際、事前にお電話で症状についてお求めの販売店、もしくはアッカにご相談ください。アッカの連絡先は次のとおりです。

有限会社アッカ

〒106-0031 東京都港区西麻布 1-15-1

森口ビル 7F Tel.03-5785-0661 Fax.03-5785-0662 : info@accainc.jp

- 製品をご返送される際、お買い求めの際に使われていた梱包材をご使用になりカートンに入れて下さい。これは保証サービスを受けいただくために絶対に必要な条件となります。
- 製品保証期間: 1 年間
- 日本国内における製品保証について日本国内における本機の製品保証については、以下の規定が適用されます。

○保証

本機に用いられている材料や生産工程には十分な品質管理が施されていることを保証いたします。

製品の保証期間は初代の購入者による購入日から 1 年間です。この保証は購入日から 30 日以内に同梱の保証登録書をアッカにご返送いただいた場合にのみ適用されます。

○保証内容

取り扱い説明書に従わない使い方をした場合や乱暴に扱った場合、輸送中の事故や不注意、アッカ以外で修理や変更が加えられた製品に対しては、この保証は適用されません。ご購入の販売店、またはアッカへ製品を返送される際、梱包・配送はお客様のご負担となります。

○修理

製品の故障が上記保証内容と条件に合致している場合、部品代や技術料はアッカが負担いたします。

○その他

製品に対するいかなる保証についても保証期間中のみ有効です。なお、本機に接続された機器に対して付随的に発生した故障やその修理費用については、本保証ではいっさい適用されません。

※この保証規定は英文の取扱説明書を含むすべての保証に関する記述に優先します。

輸入・発売元

AccAinc.



有限会社アッカ

〒106-0031 東京都港区西麻布 1-15-1 森口ビル 7F

Tel.03-5785-0661 Fax.03-5785-0662

www.accainc.jp